

広州日本人学校通信

広州日本人学校



横田 亮

9月号

Japanese School
of Guangzhou

中学部3年生 職場体験

7月上旬に中学部3年生が職場体験を行いました。中学部の生徒は、進路選択を前に、自分の将来を真剣に考える時期にきています。自分にふさわしい職業や仕事とは何かを考える、また職場体験を通して、コミュニケーション能力を高め、社会人として必要なマナー等を身につける、とても貴重な経験となりました。

今回、ご協力いただいたのは、全日本空輸株式会社（ANA）、日本航空（JAL）、すき家、日航ホテル、明治雪糕の5つの企業です。二日間に渡り、の中学部3年21名の生徒がお世話になりました。

「ANA」では、空港カウンター業務や機内の様子、普段は入れないコックピット内の見学。「JAL」では、機内食作りの様子やビジネスクラス、乗務員用休憩室などの見学。航空機を利用するだけでは知ることのできない、内部業務の様子を知ることができました。日本でも馴染みの深い「すき家」では、実際の店舗で接客用語の練習や衛生管理、商品提供のオペレーションに至るまで、接客業務全般を体験しました。「日航ホテル」では、ホテル内レストランでの実習やクリーニング、ハウスキーピングなどを体験しました。子どもたちの大好きな「明治アイス」では、商品の試作や商品比較、生産の基本知識などを学びました。

サービスを受ける側の経験しかなかった生徒たち。表には見えないそれぞれの企業の努力や工夫を、身をもって体験することができました。今後の自分をしっかりと見つめ、「自分らしい生き方」を考えるきっかけにしてほしいと思います。ご協力いただいた企業の皆様、本当にありがとうございました！

